いまどきの青年

308号

謹賀新年
今年もよろしくお願いします！

編集／新篠津村連合青年団

弁論大会開催
語る青年たち

11月23日(土)、自治センターで青年団弁論大会を行いました。

今年で69回目になる弁論大会。昨今では自由題ということで、青年たちの思いの丈を、時間内に自由に語ってもらっています。

過去の青年たちの中には、仕事で得たことやこれからの発展についてこんこんと語る者や、野球について、ラーメンについてなどといった、こういった機会がないと表に出すこともなかったような感情を発露させてしまったようなものもあり、発表者の新たな一面を発見することができる行事でもあるのです。

今年の発表者は全員が初発表ということで、緊張と戦いながらも精いっぱい発表に挑んだように思えました。

扱った題もこれからの自分と家族に向けたものや、環境問題について、労働災害を扱ったものや自己紹介など、バラエティーに富んだものとなりました！

今年も多くの方々に青年たちの主張を聴いていただくことができました。会場まで足を運んで頂いた村民や来賓の皆さまに厚くお礼を申し上げます。

最優秀賞　城戸　泰将
「農業について」

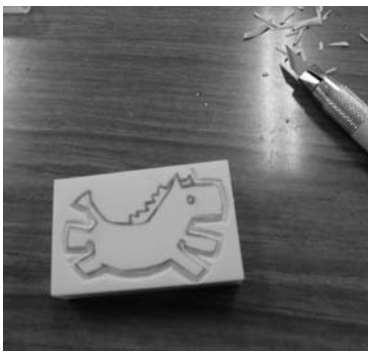
優秀賞　篠原　一機
「健康」

長屋　美哉
「これからの自分」

お疲れ様でした！

スマイルクラブ
活動報告

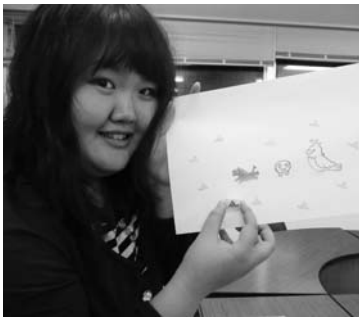
11月27日（水）、出席者は団員2名と少ない人数でしたが、自治センター青年女性研修室で消しゴムはんこ作りを行いました。



消しゴムはんことは、はがき大の板状の消しゴムに下絵を転写して適度な大きさに切りだし、下絵に沿って絵を掘り出し、はんこに仕上げたものです。

下絵はすぐに完成し、さっそく消しゴムに転写して彫る作業に。彫る際には、基本的に小型のカッターナイフのような、細かい作業に特化した切れ味のよいデザインナイフというものを使用します。使いなれない道具と小さな消しゴム相手に悪戦苦闘する2人。お互い無言になるくらい黙々と真剣に消しゴムを彫り進めていき、いざ、はんこが完成！

ドキドキしながらはんこを押し、綺麗にできていた時の感動はひとしおでした。1人1つでは物足りず、最終的に2人で5つのはんこを作り上げ、最後には作ったはんこを一枚の紙にぺたぺたと押して終わりにしました。参加人数は少なかったものの、お互いの個性あふれる楽しいはんこ作りになったと思います。次回の活動もお楽しみに！



お知らせ

平成26年1月26日(日)

自治センターにて
ちびりんピック　開催!!

チビッ子のみなさん！
来てね！